

DPC包括制度について

当院では、平成26年4月1日より「DPC包括制度」を導入しております。これまでの診療行為ごとに計算する「出来高払い方式」とは異なり、DPC包括制度では、今回入院した病名と治療方法により、1日当たりの医療費が決められている「包括払い方式」となります。（一部DPC包括制度が対象外になる方もいます。）

■DPC/PDPS特徴

DPC/PDPSの特徴として、点数設定の基本が「病名」または「診療内容」によって決められています。また、基本となる病名は入院してから退院するまでに「医療資源（薬、技術、人件費等）」をもっとも使用した病名になります。

従来の計算方式＝出来高方式	DPC/PDPS（包括評価）方式
<div><div>薬（投薬・注射）</div><div>検査料</div><div>レントゲン料</div><div>入院基本料など</div><div>手術・リハビリ</div><div>食事療養費</div></div> <div>個々の使用した数量により計算</div> <div>総支払い額</div>	<div><div>薬（投薬・注射料） 検査料 レントゲン料 入院基本料</div><div>手術・リハビリ</div><div>食事療養費</div></div> <div>一日単価×入院日数 出来高</div> <div>総支払い額</div>